

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☐ FADED TEXT OR DRAWING
- ☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

[First Hit](#) [Previous Doc](#) [Next Doc](#) [Go to Doc#](#)

☐ [Generate Collection](#) [Print](#)

L8: Entry 9 of 11

File: JPAB

Jun 20, 1997

PUB-NO: JP409162979A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 09162979 A
TITLE: DATABASE SYSTEM

PUBN-DATE: June 20, 1997

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

TAKAHASHI, SHINJI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

HITACHI VLSI ENG CORP

APPL-NO: JP07338142

APPL-DATE: December 1, 1995

INT-CL (IPC): H04 M 3/42

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To prevent a malfunction or mis-reading from resulting in a wrong phone call by designating a telephone number allocated in advance to itself through the use of a digital public telephone set so as to access a corresponding storage area with a password.

SOLUTION: As a preliminary transaction, the user makes a contract with a telephone company or a database management company and registers itself to a user registration database. When the user designates a telephone number allocated to the user itself by using the digital public telephone set, the telephone number is collated by the utility registration database of the system management side and when the password is coincident, the extraction of information from a personal information database is allowed. When the user observes a personal name and a telephone number corresponding thereto displayed on a display section and designate the corresponding display number with a dial button, the system management side generates the telephone number automatically to make a phone call to an opposite party. Thus, the user makes a phone call without mis-operation or mis-reading by having only to see the name of the opposite party.

COPYRIGHT: (C)1997, JPO

[Previous Doc](#) [Next Doc](#) [Go to Doc#](#)

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平9-162979

(43) 公開日 平成9年(1997)6月20日

(51) Int.Cl.⁶

H04M 3/42

識別記号

庁内整理番号

F I

H04M 3/42

技術表示箇所

C

E

審査請求 未請求 請求項の数 3 F D (全 5 頁)

(21) 出願番号 特願平7-338142

(22) 出願日 平成7年(1995)12月1日

(71) 出願人 000233468

日立超エル・エス・アイ・エンジニアリング株式会社

東京都小平市上水本町5丁目20番1号

(72) 発明者 高橋 慎二

東京都小平市上水本町5丁目20番1号 日立超エル・エス・アイ・エンジニアリング株式会社内

(74) 代理人 弁理士 徳若 光政

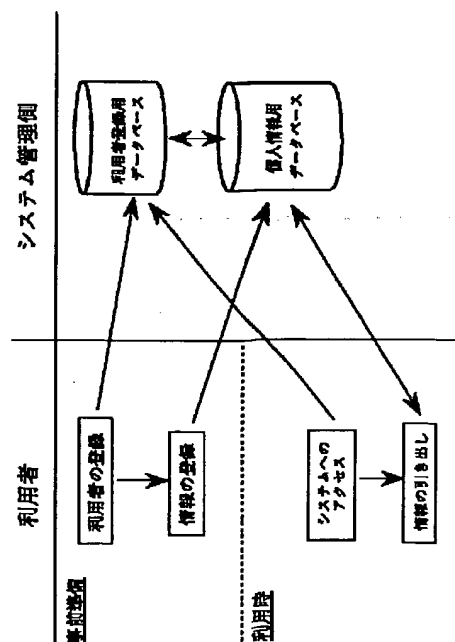
(54) 【発明の名称】 データベースシステム

(57) 【要約】

【課題】 新規の機能を持ちつつ、使い勝手のよいデータベースシステムを提供する。

【解決手段】 予め自己に割り当てられた電話番号をデジタル公衆電話装置を用いて指定し、それに対応した記憶エリアをパスワードを用いてアクセスし、当該記憶エリアに対して上記デジタル電話装置のダイヤルボタン操作により上記記憶エリアに記憶されたデータベースを読み出して表示装置に表示させる。

図2



【特許請求の範囲】

【請求項1】 デジタル公衆電話装置を用いて予め自己に割り当てられた電話番号を指定して、それに対応した記憶エリアをパスワードを用いてアクセスし、当該記憶エリアに対して上記デジタル電話装置のダイヤルボタン操作により上記記憶エリアに記憶されたデータベースを読み出して表示装置に表示させるようにしてなることを特徴とするデータベースシステム。

【請求項2】 上記データベースは、各個人により登録されたデータベースに加えて、システムに登録されたものの全てがアクセスできる汎用データベースからなるものであることを特徴とする請求項1のデータベースシステム。

【請求項3】 上記データベースは、電話番号と電話所有者名を含み、表示装置に表示された電話所有者を指定することにより、それに対応した電話番号が自動的に発生されて相手方につなげる機能を含むものであることを特徴とする請求項1又は請求項2のデータベースシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、データベースシステムに関し、主として個人用のデータベースの利用システムに利用して有効な技術に関するものである。

【0002】

【従来の技術】いわゆるデータベースを個人が外出時に利用できる仕組みという、パソコン通信を利用するか、携帯式の電子手帳又は文書化した物をシステム手帳で持ち歩くしかないというのが現状である。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】実際問題としては、外出時にパソコン通信によりデータベースを取り出しというのは、そのような機材や技術はまだ特殊な物であり、基本的にはビジネス利用に限れるので、一般の個人を対象としたものとはいえない。このため、実際的には電子手帳やシステム手帳を利用するのが唯一の方法となる。しかしながら、電子手帳やシステム手帳を外出時の利用を考えると、それらを携帯していなければならないという欠点がある。

【0004】この発明の目的は、新規の機能を持ちつつ、使い勝手のよいデータベースシステムを提供することにある。この発明の前記ならびにそのほかの目的と新規な特徴は、本明細書の記述および添付図面から明らかになるであろう。

【0005】

【課題を解決するための手段】本願において開示される発明のうち代表的なものの概要を簡単に説明すれば、下記の通りである。すなわち、予め自己に割り当てられた電話番号をデジタル公衆電話装置を用いて指定し、それに対応した記憶エリアをパスワードを用いてアクセス

し、当該記憶エリアに対して上記デジタル電話装置のダイヤルボタン操作により上記記憶エリアに記憶されたデータベースを読み出して表示装置に表示させる。

【0006】

【発明の実施の形態】図1には、この発明に用いられるデジタル公衆電話装置の正面図が示されている。このデジタル公衆電話装置には、カード専用卓上型(DMC-2)であり、20文字×12行のような液晶ディスプレイを備えている。つまり、電話装置の上部には、ディスプレイ装置が設けられ、その下側に12個のダイヤルボタンが設けられている。デジタルデータ通信用端子等が設けられている。本願発明者においては、上記液晶ディスプレイの有効活用して個人用のデータベースに利用することに気が付いた。

【0007】つまり、20文字×12行の液晶ディスプレイには、操作案内用のメッセージを含めて、比較的多くの個人名や電話番号を表示させることができる。このようなデジタル公衆電話装置は、比較的多く設置されているので、外出時にそれを見つけることは比較的容易であり、今後公衆電話装置の多くがデジタル公衆電話装置に置き換えられることが予測される。

【0008】図2には、この発明に係るデータベースシステムの概略構成図が示されている。システムは、全体として利用者側とシステム管理側に分けられる。システム管理側は、電話局側に設置されるものであってもよいし、データベース管理会社の形態であってもよい。

【0009】事前準備として、利用者は上記電話会社又はデータベース管理会社と契約し、利用者登録を利用者登録用データベースに登録される。このとき、登録されるデータベースを個人情報用データベースに登録する。この登録は、上記登録された個人がデジタル公衆電話装置を操作して逐一登録するものの他、上記契約時に基本的なデータベースを申請し、それをシステム管理側で登録するようにしてもよい。比較的多くのデータベースを、上記12個のダイヤルボタンを用いて登録するには、電話番号等の数字を登録することは簡単にできるが、漢字を含む文字を登録するには複雑な操作が必要になるからである。

【0010】このデータベースシステムでは、個人による情報の登録を省略してもよい。情報の登録は、システム管理側でのみ行うようにしても問題ない。なぜなら、ファクシミリ等を利用して、予め決められた様式により登録情報の追加や変更の指示すれば、それをシステム側で自動的に読み取り判定して即時に変更することができるからである。この場合には、パスワードにより不正や誤った情報の登録が行われないようにすることができる。あるいは、パソコン通信等を利用して登録を行うようにするものであってもよい。

【0011】利用時には、デジタル公衆電話装置を用いて、上記自己に割り当てられた電話番号を指定すると、

システム管理側の利用者登録用データベースにより当該電話番号の照合が行われて、パスワードも一致したなら合致したなら個人情報データベースからの情報の引き出しが許可される。上記個人情報データベースから読み出された情報は、上記デジタル公衆電話装置の表示部に表示される。

【0012】図3には、個人的な電話番号を登録した場合の利用例が示されている。利用者は、表示部に表示された個人名とそれに対応した電話番号を見て、該当する表示番号をダイヤルボタンで指示すると、システム管理側において自動的に当該電話番号が発生されて相手方に電話がかかるようにできる。つまり、相手方の名前をみただけで、電話がかけられるので、誤操作や読み取り違いによる間違い電話を防ぐことができる。このような自動電話機能を持たせるためには、システム管理側を電話会社のサービスとして持つものでことが便利である。

【0013】表示画面には、操作メッセージも合わせて表示される。つまり、該当する相手方を指定する場合には、「電話番号を“#+No”で指定して下さい。」と表示され、該当する電話番号がないときのために、「*で次のページ (1/12)」のようにページ数が表示されている。

【0014】図4には、個人情報に階層を持たせた場合の利用例が示されている。情報を階層化して登録した場合には、最初に①のメニューが表示される。①のメニューの中からNo.2の趣味に関する情報を“#+2”で指定すると、②が表示される。この②の中から草野球チームの住所録を“#+3”を指定すると、③のような表示が行われる。上記表示ナンバーNo.の右側に*があるものは、下位階層を持つことを表している。このように多くの情報が階層的に登録されている場合にも、その操作メッセージを見ながら簡単な操作により、データを効率よく引き出すことができる。上記のように表示されたデータにより、住所を確認したり、必要であれば電話を自動的にかけるようにすることができる。

【0015】上記データベースは、個人が登録したもの他に、汎用的なデータベースが用意されていることが便利である。例えば、各種の公共施設や商店、レストラン、旅館やホテル及び病院等の住所や電話番号が登録されていて、それを上記図4のように検索し、自動的に電話をかけるようにすることができる。

【0016】これまでの電話の利用法は、公衆電話に限らず、あくまでも音声によるコミュニケーションが前提となるものであるが、この発明に係るデータベースシステムでは、デジタル公衆電話装置の持つディスプレイを利用するものであるため、視覚による情報提供が可能であり、それ故に聴覚障害を持つ人であっても利用できるものとなる。

【0017】上記のような機能は、各個人において格別な機材を持つことなく、個人的なデータベースを得るこ

とができる。このため、外出時に便利なものとなる。つまり、電子手帳やシステム手帳のようなものでは、それを絶えず携帯していなければならない、提携することを忘れたり、紛失すると何の役にも立たなくなるのに対して、この発明に係るデータベースシステムでは、自己に割り当てられた電話番号とパスワードさえ覚えておけばよいから、極めて使い勝手のよいものといえることができる。

【0018】上記の実施例から得られる作用効果は、下記の通りである。すなわち、

(1) 予め自己に割り当てられた電話番号をデジタル公衆電話装置を用いて指定し、それに対応した記憶エリアをパスワードを用いてアクセスし、当該記憶エリアに対して上記デジタル電話装置のダイヤルボタン操作により上記記憶エリアに記憶されたデータベースを読み出して表示装置に表示させることにより、各個人において格別な機材を持つことなく、個人的なデータベースを得ることができるという効果が得られる。

【0019】(2) 上記データベースは、各個人により登録されたデータベースに加えて、システムに登録されたもの全てがアクセスできる汎用データベースを設けるようにすることにより、より使用価値の高いシステムにすることができるという効果が得られる。

【0020】(3) 上記データベースは、電話番号と電話所有者名を含み、表示装置に表示された電話所有者を指定することにより、それに対応した電話番号が自動的に発生されて相手方につなげる機能を設けることにより、誤操作や読み取り違いによる間違い電話を防ぐことができ、使い勝手を良くすることができるという効果が得られる。

【0021】(4) ディスプレイにデータベースを表示させるものであるため、視覚による情報提供が可能であり、それ故に聴覚障害を持つ人であっても利用できるという効果が得られる。

【0022】以上本発明者よりなされた発明を実施例に基づき具体的に説明したが、本願発明は前記実施例に限定されるものではなく、その要旨を逸脱しない範囲で種々変更可能であることはいうまでもない。例えば、デジタル公衆電話装置としては、カード併用機卓上タイプ(DMC-3)や、カード併用機ボックスタイプ(DMC-4)であってもよい。つまり、表示部を備えた電話装置であれば何であってもよい。上記デジタル公衆電話装置によるデータベースシステムに対するアクセスは、テレフォンカードの挿入によりアクセスされるようにしてもよい。つまり、テレフォンカードを挿入するだけで、自動的に本システムにアクセスがかかるようにしてもよい。また、データベースの読み出しに要する料金の引き落としをテレフォンカードから行うようにしてもよい。この発明は、データベースシステムとして広く利用できる。

10

20

30

40

50

【0023】

【発明の効果】本願において開示される発明のうち代表的なものによって得られる効果を簡単に説明すれば、下記の通りである。すなわち、予め自己に割り当てられた電話番号をデジタル公衆電話装置を用いて指定し、それに対応した記憶エリアをパスワードを用いてアクセスし、当該記憶エリアに対して上記デジタル電話装置のダイヤルボタン操作により上記記憶エリアに記憶されたデータベースを読み出して表示装置に表示させることにより、各個人において格別な機材を持つことなく、個人的なデータベースを得ることができる。

【0024】上記データベースは、各個人により登録されたデータベースに加えて、システムに登録されたものがアクセスできる汎用データベースを設けるようにすることにより、より使用価値の高いシステムにすることができる。

【0025】上記データベースは、電話番号と電話所有者名を含み、表示装置に表示された電話所有者を指定す

ることにより、それに対応した電話番号が自動的に発生されて相手方につなげる機能を設けることにより、誤操作や読み取り違いによる間違い電話を防ぐことができ、使い勝手を良くすることができる。

【0026】ディスプレイにデータベースを表示させるものであるので、視覚による情報提供が可能であり、それ故に聴覚障害を持つ人であっても利用できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明に用いられるデジタル公衆電話装置の正面図である。

【図2】この発明に係るデータベースシステムの概略構成図である。

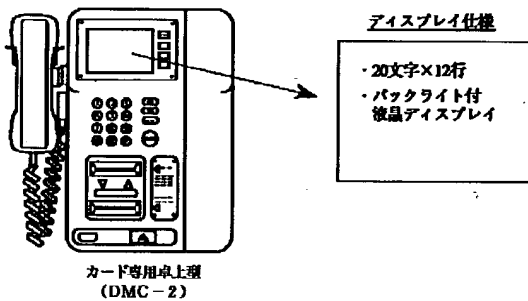
【図3】個人的な電話番号を登録した場合の利用例を説明する表示画面図である。

【図4】個人情報に階層を持たせた場合の利用例を説明する表示画面図である。

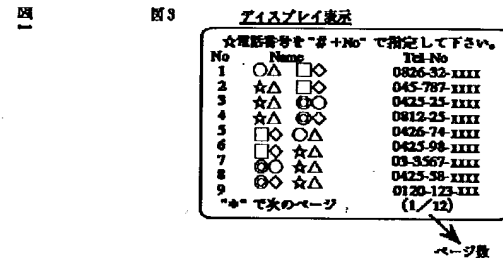
【符号の説明】

①～③…表示画面

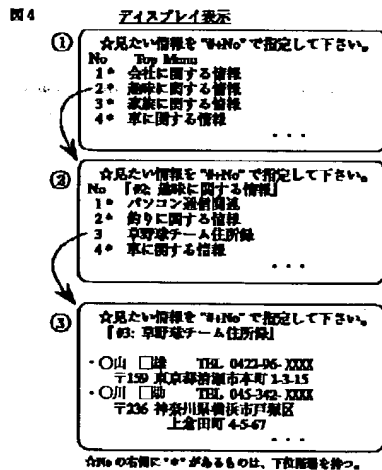
【図1】



【図3】



【図4】



★No. の右側に「★」があるものは、下段画面を持つ。

【図2】

